

木育10年の歩み(2004～2014)

◇は国および道外の動き

2004
平成16年

- 6月 北海道協働型政策検討システム推進事業の平成16年度テーマとして、「木育」が候補となる。「女性知事リレーフォーラムinほっかいどう」において高橋はるみ北海道知事が「木育」について発言
- 7月 北海道協働型政策検討システム推進事業の平成16年度テーマが「木育」に決定
- 9月 同推進事業の木育推進プロジェクト(リーダー:辻井達一・北海道環境財団理事長)がスタート。メンバー15人は、水産林務部や生涯学習部などの道庁職員、NPO法人理事(環境教育、子育て支援など)、公募道民(木エディター、文具メーカー社員、編集者など)。翌年3月まで、計8回のプロジェクト会議を開催

2005
平成17年

- 3月 木育推進プロジェクト「木育報告書」(木育の理念などを記載)を作成。北海道知事へ検討結果を提出
- 4月 木育推進プロジェクトメンバーを中心に、木育ファミリー(代表:煙山泰子)が発足
- 10月 木育ファミリーが「木育リビング」を札幌で開催。メンバーが木育に関連する講演などのアクティビティを実施
これ以降、道庁主催イベントなどで木育ファミリーが協働して木育普及活動を行うようになる。
- 年間 北海道が全道6カ所で木育ランドを開催 11,000名が来場

2006
平成18年

- ◇9月 「森林・林業基本計画」が閣議決定。この中の「林産物の供給及び利用の確保に関する施策」において、「市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、多様な関係者が連携・協力しながら、材料としての木材の良さやその利用の意義を学ぶ、『木育』とも言うべき木材利用に関する教育活動を推進する。」と明記された。
- 9月 北海道が「木育公開講座」を開催、道庁赤れんが及び前庭ツアーを実施(赤れんがチャレンジ事業)
- 年間 北海道が全道6カ所で「木育ランド」を開催 10,000名が来場

2007
平成19年

- ◇2月 林野庁が「木材産業の体制整備及び国産材利用拡大に向けた基本方針」を発表方針の第3項目に「木材利用に関する教育活動(木育)」が設けられ、木育を促進する具体的な内容が記された。
- 4月 木育ファミリーが一般会員の募集を開始
- 4月 北見市オホーツク 木のプラザに「木育広場」開設
- 6月 第58回全国植樹祭会場(苫小牧)にて、木育の広報活動をおこなう。「木育ランド」を開催 3,300名が来場
北海道が「学校での木育推進事業」を実施
- ◇6月 林野庁が「木育推進体制整備総合委員会」を設置。(座長:山下晃功・島根大学教授、事務局:日本木材総合情報センター)メンバーは大学教授、教育関係者、工務店会長、NPO法人(環境教育など)理事、木エディターなど12名
- ◇10月 木育活動促進助成事業の公募

2008
平成20年

- ◇2月 林野庁が、全国3カ所(埼玉、島根、北海道)「赤レンガ木育フォーラム」(北海道との共催)で講習会開催
- 2月 「北の元気な森づくりシンポジウム」で木育ファミリーが木育体感広場を実施
- 3月 「赤レンガ木育フォーラム in 北海道」(札幌)開催
- 3月 木育ファミリーが「第1回 木育全国ミーティング in 北海道」(札幌)開催
- 3月 北海道庁が「北海道森林づくり基本計画」を策定(改訂)。新たに、第5項目「木育の推進」において「木育は、人と森林や木材の『つながり』を重視し、豊かな『人づくり』と『社会づくり』をめざす北海道発の新たな概念です」と明記され、基本理念や施策の展開などについても詳しく記された。
- 3月 木育事例集1作成
 - ◇3月 岐阜県林政部が「木育のいっぽ」を発行。同県木育推進員が発足
- 6月 洞爺湖サミット関連事業「環境総合展2008」における木育の発信
- 7月 洞爺湖サミット「北海道情報館」における木育の発信 ※海外プレス関係者へも発信
- 10月 『木育の本』(北海道新聞社)刊行

2009

平成21年

◇1月「木育フォーラムin岐阜」(岐阜県立森林文化アカデミー)開催

◇2月 埼玉、島根2カ所で木育インストラクター研修会(NPO法人活木活木森ネットワーク主催)の開催

5月 北海道が木育プログラム等検討会議を設置し、人材育成事業に着手

5月 北海道が「木育遊具等普及システム検討会議」を設置

2010

平成22年

1月 木育ファミリーが、むかわ町穂別(旧和泉小学校)の木育活動拠点事業に着手

3月『木育達人(マイスター)入門』(北海道・木育プログラム等検討会議)刊行

3月 北海道が木育遊具パッケージシステム作成

◇4月 NPO法人日本グッドトイ委員会(東京おもちゃ美術館)による林野庁補助事業の受託
同法人主催木育インストラクター養成講座が東京・大阪で開講

10月 北海道が「木育マイスター育成研修」を開始

木育マイスター1期生 38名

2011

平成23年

3月『木育達人のための木育活動ガイド』を北海道、木育ファミリー、NPO法人ねおすの協働で作成

◇10月 東京おもちゃ美術館内に「赤ちゃん木育ひろば」開設
新宿区でウッドスタート事業が始まる。

年間 北海道が「木育活動普及促進事業」で道内12カ所に木育指導者と資材提供

木育マイスター2期生 37名

2012

平成24年

◇4月 電通による林野庁補助事業の受託。神奈川県内小学校と佐川急便の社有林活用のプログラム実施

6月 木育事例集2「木が育った森を感じること」作成

8月 木育ファミリーが「森と人をつなげる木育～グリーンウッドワーク」活動を開始。岐阜グリーンウッドワーク協会より講師を招き、体験会などを開催

◇9月 全国の木材加工会社約30社でつくる「木育全国生産者協議会」発足

年間 北海道が「木育活動普及促進事業」で道内15カ所に木育指導者と資材提供

木育マイスター3期生 39名

2013

平成25年

3月 北海道が北海道森林づくり基本計画(平成25～34年度)策定。木育の理念による協働の森林づくりが3つの長期目標に入り、これを解説する「北海道森林づくりガイド」を発行。木育事例集3「木育のおはなしをしてみよう」作成

◇3月 ぎふ木育30年ビジョン策定(岐阜県)の策定

4月 北海道が木育の理念による協働の森林づくり推進のため、全道の振興局森林室(林務課)に木育推進主査を配置

8月 木育ファミリーが「第3回木育全国ミーティングin北海道」(むかわ町穂別)開催

むかわ町旧和泉小学校を木育活動拠点「むかわ木育の学校」と命名し木製看板を設置

木育マイスター4期生 19名

2014

平成26年

◇3月「第1回木育サミット」が東京東京学芸大学で開催。(主催:認定NPO法人 日本グッド・トイ委員会/東京おもちゃ美術館/NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

◇年間 全国で各種の木育人材育成事業が活発化。「赤ちゃん木育サポーター養成講座」「木育インストラクター養成講座」「木育指導者セミナー養成講座」など

3月 北海道「木育マイスター」認定者が133名となる。(H22～25年度)

3月 木育事例集4・地材地消事例集1「森が歩んだ時をもとめて」発行

10月「木育の10年をみつめて～木育next10」(札幌)開催

木育マイスター5期生 20名予定